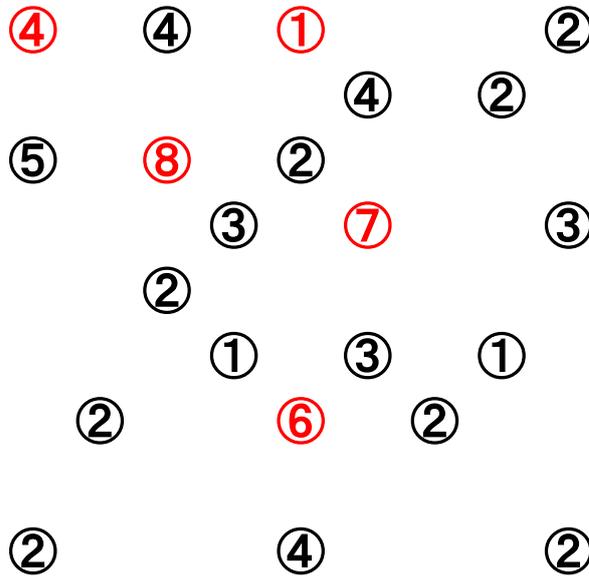


校長先生からの挑戦状⑤ 例題

- ① 数字と数字の間にタテヨコに橋をかけて（線を引いて）、全体をひとつなぎりにします。
- ② 数字は、その数字につながる橋の本数を表します。
- ③ 橋は1か所に2本まで、かけられます。
- ④ 橋を交差させたり、ナナメにかけたり、数字を飛び越えてかけたりしてはダメです。



【考え方】

- ④は、右方向と下方向しかないので、右に2本、下に2本
 ⑧は、上下左右に、各2本ずつ
 ①は、左の④も、下の②も満杯になったので、右にかけるしかない
 ⑦は、上下左右の1方向だけ、1本で、残りは2本ずつ
 したがって、上下左右に、確実に1本ずつは、かかる
 (とりあえず、上下左右に、1本ずつ、かけておく)
 ⑥は、上方向がブロックされたので、右左下に、各2本ずつ
 このように、確実にところから(のみ)、順に橋をかけていく

